

ご意見集計結果まとめ

No	資料	ページ	項番	内容	回答	
1	2-⑧	6	35	タスクシェア・タスクシフティングが有効だと感じる業務は何ですか。	「見守り」、「散歩付き添い」、「話し相手」を追加。ニーズがあると思います	経営者・管理者向け調査と同様の設問となっております。ご指摘の内容もニーズがあることと存じますが、経営者・管理者と比較するため、同様の選択肢とすることにご理解いただけますと幸いです。
2	2-⑧	7	39	下記①は、項番38で「1」「2」「3」「4」（できることはあると思う）と回答した方のみ、お答えください。 ①どのようなことができると思いますか。	「話し相手」を追加。ニーズがあると思います	選択肢に「話し相手」を追加いたします。
3	2-⑧	9	55	令和3年度介護報酬改定・基準省令改正によって、すべての介護事業所における高齢者虐待防止のための体制整備等の取り組みが義務化されています。（3年間の経過措置） 貴事業所における高齢者虐待防止に向けた取り組みのうち、実施済のものはどれですか。	「わからない」を追加。制度の理解がどこまで進んでいるのかの目安になると思います。	ご指摘の通り、制度の理解が進んでいない状況も考えられることから、選択肢に「分からない」を追加するとともに、4つの取り組みの中で何が実施され、理解されているのか把握できるよう、設問を変更いたします。 【設問変更案】 令和3年度介護報酬改定・基準省令改正によって、すべての介護事業所における高齢者虐待防止のための体制整備等の取り組みが義務化されています（3年間の経過措置）。 下記4つの取り組みの実施状況はいかがですか。 ①虐待防止のため対策を検討する委員会の設置 ②虐待の防止のための指針の作成 ③虐待の防止のための従事者に対する研修 ④虐待の防止に関する措置を適切に実施するための担当者 選択肢 1. すべて取り組んでいる 2. いずれか一つ以上取り組んでいる：取り組んでいるものの番号を記載して下さい（ ） 3. 取り組んでいるか分からない
4	2-⑧	10	58	地域住民が介護予防の取り組みを実施するにあたり、貴事業所・施設で協力できることはありますか。	「わからない」を追加。介護従事者で協力できるか判断できない方もいると思います。未記入よりは「わからない」の項目がある方が良いかと思っています。	介護従事者で協力できるか判断できない方へ配慮し、選択肢に「わからない」を追加いたします。
5	2-⑨	12	60	現在の松戸市における介護保険サービスで利用者のニーズより少ないと思う介護保険サービスをお答えください。	少ないと思うサービスについて「なぜそのように思うのか」、「具体的にどのような状況があるのか」を記述する項目を作った方がより実態把握できると思います。	記述する設問を追加いたします。

ご意見集計結果まとめ

No	資料	ページ	項番	内容	回答
6	2-⑨			○社会保障審議会介護保険部会の見直しに関する意見で示された制度改革について、特に居宅介護支援事業所への影響が大きいと考えられるため、その対応の意向などの質問を追加してはどうか。	
				・介護予防支援（予防プラン）について、地域包括支援センターの一定の関与を担保した上で居宅介護支援事業所に指定対象を拡大すること	介護予防支援事業所の指定拡大を見据え、今回、地域包括から予防ケアプランを受けるにあたり課題と感じていることを問う設問を設定しております。（項番36）
				・予防ケアマネジメントAについて、利用者の状態像等に大きな変化がないと認められる場合に限りモニタリング期間の延長等を可能とすること	制度改革により、要介護状態区分やケアマネジメントの類型によって、ケアマネジメントの書式や流れが変わり、より複雑化することが想定されます。介護支援専門員だけでなく、利用者も理解が難しくなる可能性が懸念され、それが介護支援専門員にとっても負担となる可能性がございます。 そうした状況を把握できるよう、地域包括から予防ケアプランを受けるにあたり課題を感じていることを問う設問において、下記選択肢を変更致します。（項番36） (選択肢 変更案) 2. ケアマネジメントの流れが介護ケアプランと異なり複雑である なお、介護ケアプランおよび予防ケアプランについては、項番3以降の「ケアプランの作成状況等についておうかがいします」の設問の冒頭に、下記説明を追加致します。 介護ケアプラン（要介護1～5）、予防ケアプラン（要支援1～2、事業対象者）
				・地域包括支援センターの総合相談支援業務について、居宅介護支援事業所などの地域の拠点をブランチやサブセンターとして活用すること	地域包括支援センターの負担軽減については、地域包括支援センターの業務の現状や意向を確認しながらブランチやサブセンターの利用も含め方策を検討する予定です。

ご意見集計結果まとめ

No	資料	ページ	項番	内容	回答	
7	2-⑨	15	76	医療介護連携への支援のなかに、バイタルリンクの研修を具体的に盛り込んでどうか。	項番66で、ICT含め医療介護連携を推進するために介護支援専門員が必要と考えることを具体的に把握するようにしております。そのため、本設問では、市に望むこととして「医療介護連携への支援」へのニーズを把握するに留めております。	
				施設・事業所の介護支援専門員として、松戸市に対して望むことはどのようなことですか。	離職防止・就業定着のための対策（具体例記載）の項目追加	選択肢に「離職防止・就業定着のための対策」を追加いたします。
				研修制度の見直し、という項目の追加（法定外研修に時間が取られ、業務に支障をきたしている可能性などの意見あり）	法定外研修は、介護保険課、地域包括ケア推進課の他、市内職能団体においても実施しており、それぞれ対象者や目的が異なります。開催にあたっては、市も含めた関係団体で、日程や内容を調整した上で実施しています。受講者に多くの選択肢を提供できればとの思いからも、研修制度の見直し、という選択肢は追加しない方向で調整させていただきたいと考えております。	
8	2-⑩	9	47	松戸市では「要介護状態になっても可能な限り住み慣れた地域で生活し続けたい」という方の希望を実現するため、重度の方を支える以下の在宅サービスの整備を進めています。ご本人（入所予定者）は利用してみたいと思いますか。①～③それぞれに回答してください。	小多機、定期巡回などについては、認知度がそれほど高いとは思えないため、そもそもサービスの内容や単価などを承知しているかを聞いてはどうか。	
				利用してみたいと思いますか		認知度について設問を追加いたします。
				① 小規模多機能型居宅介護		
10	48	利用してみたいと思いますか	② 看護小規模多機能型居宅介護			
	49	利用してみたいと思いますか	③ 定期巡回・随時対応型訪問介護・看護			
9	当日配布資料1			第1次アンケート結果について	単純集計が示されるとのこと、前回の第8期計画での結果を併記していただき、リスク者割合などが改善されたのかそれとも悪化したのかがわかるようにしていただけないか。	国の介護予防・日常生活圏域ニーズ調査で必須項目とされています調査データを今後「見える化システム」に取り込み、確認してまいりますので、来年度第1回の会議までにはお示しできると存じます。